



ごあいさつ

激動と変革の日本バスケットボール界にあって、年度途中でありましたが、本県協会も任意団体から法人化され、「一般社団法人 宮崎県バスケットボール協会」として平成 27 年度 10 月に発足しました。

平成 28 年度は、5 月 8 日に第 1 回の社員総会並びに理事会が開催されました。その中で、旧年度の各カテゴリー及び協会組織各専門部の事業報告や反省等が報告され、また新年度の行事日程・予算・人事等の各案が審議・承認され、今年度の協会活動が本格的に着手されることになりました。

昨年度は、会長就任後、「動くこと」に焦点を当て、各カテゴリーの各種大会に努めて足を運んで参りました。各々の事業が消化される中で、改善や修正がなされてきました。

また、日本バスケットボール協会の改革途中での朝令暮改的な指示や指令に戸惑い、不平や不満も募りました。

その上、企画委員会等では、県バスケットボール協会の法人化に伴い、諸々の事項で、勉強不足や協議時間不足等により消化不良を起こし、結果的に説明不足等により誤解を招き、不快な思いや不満を持たれたことも多々あったかと思われます。

この場を借りて深くお詫び申し上げます。

これもまた、改革途中のコミュニケーション不足によるものとしてご理解いただき、皆様方のご寛大なお許しを経て、前進していきたいものです。

本年度は、特に日バ同様に「協会組織の抜本的改革への一里塚」として、

1. ガバナンスの強化とそれに伴う社会的責任の意識化
 2. 県協会財務の確立の自助努力
 3. 青少年の健全育成と競技力の向上への指導者の資質の向上
 4. 二巡目国体を見据えた「組織的強化」の確立
- 等の課題克服のために、各カテゴリー及び県協会専門部・各支部協会との綿密なる連携を図り、地道に、積極的に努力邁進する覚悟であります。

本年度も「(一社) 宮崎県バスケットボール協会」のより一層の進化・発展のために、協会役員も一致団結の下、頑張る所存であります。

皆様方の更なるご協力・ご支援の程を、よろしくお願い申し上げます。

一般社団法人 宮崎県バスケットボール協会
会長 北郷 純一郎